

国際学会開催報告書

大学院理工学研究科
教授 阿布 里提

■学 会 名：エネルギー・環境・材料に関する国際会議

(International Symposium on Energy, Environmental and Material Science (ISEEMS-2024))

■日 時：令和 6 年 5 月 11 日（土）10:00 ～17:30

■場 所：弘前大学 創立 50 周年記念会館 岩木ホール A・B

■主催(共催)：弘前大学理工学研究科（弘前大学地域戦略研究所）

■参 加 者：約 80 名

■会議の概要

・本学会の発表申込件数は 67 件で、口頭発表が 15 件、ポスター発表が 52 件であった。発表申込者は全て本学の海外協定校からであり、国別では中国の協定校からが 36 件と最も多く、本学が 28 件、タイから 2 件、インドネシアから 1 件であった。

・学会の冒頭には、主催者を代表として、本学理事（教育担当）・副学長、岡崎雅明先生によるビデオメッセージが放映された。

・口頭発表はテーマごとに 4 セッション分けられ、各国(グループ)を代表する研究者一名ずつ 20 分間の講演を行い、エネルギー・環境・材料に関する最前線の注目技術の現状や先端研究を紹介された後に活発な議論が行われた。

・ポスター発表セッションでは本学からも多くの大学院生らが研究発表を行い、会議に出席した他国の学生や研究者らと積極的に交流する様子が見受けられた。

・本学会では、学生による優れた研究とその成果の発表を奨励することを目的として、口頭発表セッションに「Outstanding Oral Presentation Award」(2 名)と、ポスター発表セッションに「Best Poster Presentation Award」(7 名)が設定され、計 9 名の学生発表者に対して、大会企画委員会から賞が授与された。

■終わりに

・本国際学会は初の本学での開催であり、本学の学生に貴重な英語発表の機会ができたことは、今後の研究活動のモチベーションにも繋がり、今後の本学の国際交流の発展にとっても非常に有意義な学会であった。

・閉会式にて、中国、タイ、インドネシアの協定校教員から、是非、次回の開催を担当したいという要望が強くあった。今後、本国際会議を定期的開催されることを楽しみにするとともに、本学の学生と教員の積極的投稿・参加を期待したい。

・最後に、本学会にご協力頂いた全ての関係者・参加者の皆様に心からお礼申し上げます。



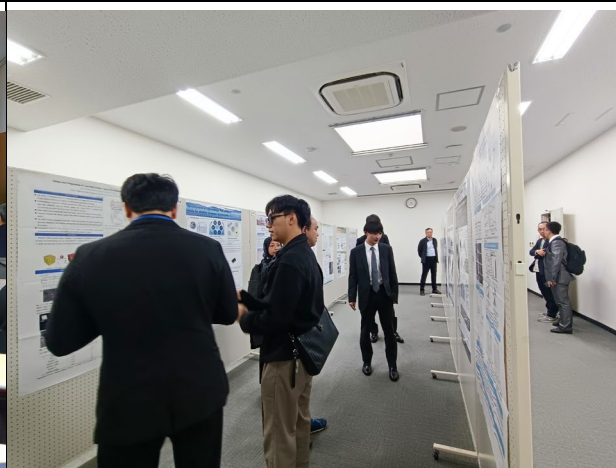
主催者代表によるビデオメッセージ放映の様子



メイン会場での発表の様子



口頭発表の質疑応答の様子



ポスター会場の様子



参加者の集合写真